

平成二十二年 度

宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校

「 作 文 」

午前九時五十分～午前十時三十分（四十分）

（ 注 意 ）

- 一 指示があるまで、この表紙以外のところを見てはいけません。
- 二 検査用紙は、表紙（この用紙）一枚、課題用紙一枚、読み取り問題用紙一枚、作文用紙一枚の計四枚です。ただし、読み取り問題用紙と作文用紙は、机つくえの上の封筒ふうとうの中に入っています。読み取り問題用紙と作文用紙については、合図があるまで、封筒から出すことはできません。
- 三 「始めなさい」の指示があったら、まず受検番号と氏名を、作文用紙の決められたらんに書きなさい。
- 四 すべて声を出して読んではいけません。
- 五 問題は**放送を聞いて**答えるものです。
- 六 印刷がはっきりしなかったり、課題用紙や読み取り問題用紙、作文用紙が足りなかったりした場合は、だまって手をあげなさい。
- 七 課題の内容などについての質問には答えられません。
- 八 「やめなさい」の指示があったら、すぐえんぴつを置き、表紙（この用紙）を上にして机の上に置きなさい。

課題用紙

○ ようこさんは、読書発表会で、さはら まこと佐原 真 著「遺跡いせきが語る日本人のくらし」という本を紹介することにし、そのスピーチ原稿げんこうを書きました。今からその原稿を一回だけ放送します。

なお、封筒の中には、「読み取り問題用紙」と「作文用紙」が入っています。放送終了後、合図があるまでは中を見ないようにしてください。

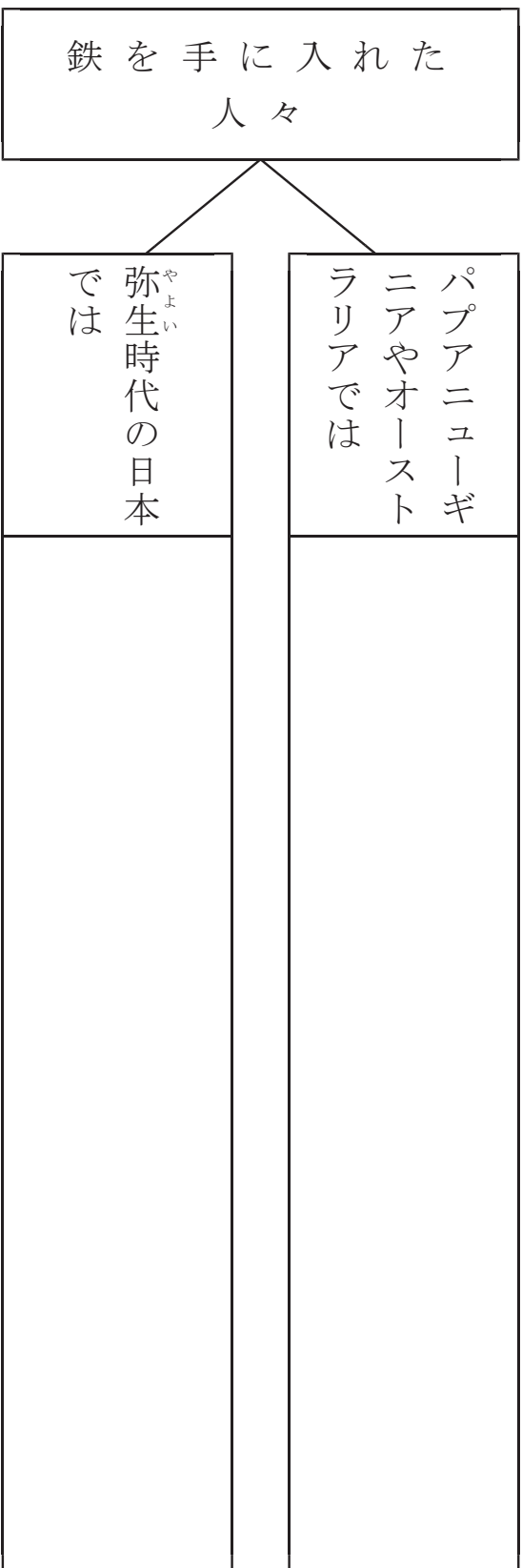
放送の後、聞いた内容と、封筒に入っている「読み取り問題用紙」をもとに、三つの問いに答えてもらいますので、重要だと思われることについてメモをとりながら聞いてください。答えは、「作文用紙」に書いてください。

【メモらん】

読み取り問題用紙

次は、読書発表会が終わった後の様子です。ようこさんの発表の内容について二人の友だちが話しています。

はなこ おのの素材が変わることによって、仕事の効率がずいぶん変わったのね。
とおる 木を一本たおすのに鉄のおのだと石のおのの（ ）分の一の時間ですんだんだね。ようこさんの発表をもとに、鉄を手に入れた人々の生活の変化を表にまとめてみようよ。きつと分かりやすいよ。



はなこ なるほどそうね。同じ道具を手に入れたのに、生活はずいぶんちがうのね。
とおる ぼくなら、ゆつくり休んだり遊んだりするなあ。
はなこ わたしなら、弥生時代の日本人のように、時間をむだにしないでもっと働くわね。
とおる でも、時間のよゆうも大切だと思わないかい？
はなこ わたしは、仕事の効率が上がるなら、ういた時間も一生けんめい働いて、豊かな暮らしをしたいわ。
とおる 必要なだけ働いて、あとは好きに時間を使ってぼくは人生を豊かに送りたいなあ。

問い一 放送の内容に合うように（ ）にあてはまる数字を書いてください。

問い二 二人は鉄を手に入れた人々の生活がどう変わったか表にまとめることにしました。その生活の変化を簡条書きで書いてください。

問い三 読み取り問題用紙の二人の会話を読んで、あなたはどちらの立場をとりますか。立場をはっきりさせ、どういう生き方をしたいか、具体的に三〇〇字以上三八〇字以内で書いてください。ただしその際、反対の立場の考えにもふれるようにしてください。
なお、どちらの立場を選んで書いてもかまいません。

